

6節 クリヤラッカー塗り（CL）

7. 6. 1 一般事項

この節は、屋内の木部で既存塗膜がクリヤラッカー塗りの塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7. 6. 2 クリヤラッカー塗り

クリヤラッカー塗りは表 7. 6. 1 により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

表 7. 6. 1 クリヤラッカー塗り

工 程		種別		塗料その他			日本ペイント 商品名	塗付け 量 (kg/㎡)
		A 種	B 種	規格 番号	規格名称	種類		
下地調整		○ ^{(注) 1}		7.2.2 による。				—
1	目止め	○	—	合成樹脂目止め剤			—	—
2	着色	○	—	溶剤形着色剤（溶剤形ステイン）又は 油性染料着色剤（オイルステイン） ^{(注) 2}			—	—
3	下塗り	○	○	JIS K 5533	ラッカー系 シーラー	ウッド シーラー	—	0.10
4	中塗り	○	○	JIS K 5533	ラッカー系 シーラー	サンジング シーラー	—	0.10
5	研磨紙 ずり	○	○	研磨紙 P 2 2 0 ～ 2 4 0			—	—
6	上塗り （1 回目）	○	○	JIS K 5531	ニトロセルロース ラッカー	木材用クリヤ ラッカー	—	0.10
7	研磨紙 ずり	○	—	研磨紙 P 2 4 0 ～ 3 2 0			—	—
8	上塗り （2 回目）	○	—	JIS K 5531	ニトロセルロース ラッカー	木材用クリヤ ラッカー	—	0.10

(注) 1. 下地調整の種別は、塗料その他の欄による。

2. A種の場合、工程2の適用及び着色に用いる塗料の種類は、特記による。

3. 新規に塗装を行う場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを 7.3.2 により行う。